

## 鴨川市教育委員会 6 月定例会会議録

1 日 時 平成 2 8 年 6 月 2 4 日 (金) 開会 午後 1 時 3 0 分  
閉会 午後 2 時 4 5 分

2 場 所 天津小湊支所 2 階会議室

3 出席委員 (1) 村上修平 (2) 石井千枝 (3) 吉原里夏  
(4) 野田 純

※欠席…根本新太郎

4 出席職員 (1) 瀧口正勝 (2) 黒野雅典 (3) 鈴木克己  
(4) 山口政美 (5) 羽田幸弘 (6) 加藤恵子

### 5 委員報告

- ・吉原委員から、鴨川小学校運動会及び東条小学校、鴨川小学校訪問への報告がなされた。鴨川小学校運動会では、組み体操を工夫し、安全面への配慮がなされていたこと、東条小学校では、支援の必要な子どもたちが若干、見受けられたこと、鴨川小学校は、子どもたちの挨拶がとても良く、明るい雰囲気を感じられたこと、との感想が報告された。
- ・石井委員から、安房地区及び県市町村教育委員会連絡協議会への参加報告、安房東中学校、鴨川小学校訪問への報告がなされた。安房東中学校では、生徒が穏やかに落ち着いた様子であること、タブレットを活用した授業では試行錯誤していること、鴨川小学校では、明るく伸び伸びしている雰囲気であること、との感想が報告された。
- ・村上委員長から、安房地区教育委員会連絡協議会、6 月市議会、東条小学校、安房東中学校、鴨川小学校訪問への参加報告がなされた。東条小学校・鴨川小学校では、子どもたちが落ち着いて学習しており、特別に支援の必要な様子は感じられなかったこと、また、危機管理に向けた安全教育の必要性、電子機器を活用した効果的な学習の必要性、小中一貫教育のアピールの必要性、について学校訪問する中で感じられた、との感想が報告された。

### 6 教育長報告

- ・野田教育長から、市内小学校運動会の様子、全日本ソフトボール協会視察、ボーイスカウト定時総会、オルカ鴨川 F C の活躍、安房東中計画訪問の様子、天津土

曜スクール総会、教科用図書安房採択地区協議会、6月市議会、第37回小泉千櫨追慕短歌大会、への出席報告がなされた。組み体操では、各小学校が工夫をし取り組んでいたこと、全日本ソフトボール協会視察から、鴨川キャンプの可能性のこと、ボーイスカウトの子どもたちの減少のこと、オルカ鴨川FCの昇格の可能性および本市の応援態勢のこと、安房東中および田原小でのタブレット活用方法のこと、土曜スクールでは、地域毎の特徴ある活動が見られるようになってきたこと、教科用図書安房採択地区協議会では、特別支援学級使用の教科書選定が行われたこと、6月議会では、「不登校問題への取り組み」と「いじめ防止基本方針の策定状況」の一般質問があったこと、小泉千櫨追慕短歌大会では、応募が市内だけでなく、県内外からあったこと、について感想ほか、報告がされた。

## 7 議 事

### (1) 議案第1号「平成27年度教育委員会の点検と評価について」

- ・瀧口学校教育課長から、「平成27年度教育委員会の点検と評価について」資料をもとに説明がなされた。
- ・石井委員から、学校教育12の表記の違いについて指摘があり、確認の後、訂正された。
- ・村上委員長から、「本内容は以前に協議していないか」との質問がされた。
- ・瀧口学校教育課長から、本内容は毎年行っており、重複する部分が多い旨の説明がなされた。
- ・野田教育長から、「今後の表記の工夫・改善について検討してほしい」との意見がなされた。
- ・石井委員から、学校教育3の「小中一貫教育の推進」で、市教育政策研究会で取り組んでいる「予習を生かした授業の取り組み」は、田原小や安房東中でのタブレット学習で、より反映させた内容となるよう取り組んでほしい。との意見がなされた。また、算数・数学の取り組み方では、ここ数年の傾向から、「改善に向けた具体的な実践に取り組む時期ではないか」との、意見がなされた。
- ・村上委員長から、学校教育5の「情報化に対応した教育の充実」について、「教職員の研修を充実させ、ICT機器の積極的な活用を推進してほしい。」との意見がなされた。
- ・石井委員から、各学校の特別支援教育の推進に向けては、「特別支援コーディネーターのリーダーシップに期待したい。」との意見がなされた。

- ・加藤主任指導主事から、特別支援コーディネーターが学校内で中心的な役割を担えるような組織体制に向けて、各学校へ依頼している、との報告がなされた。また、支援員の資質向上に向けた研修を年2回開催し、支援体制の充実に努めているとの報告がなされた。
- ・石井委員から、「生涯学習を学ぶ」という表現にやや疑問を感じる、との意見がなされ、解釈について各委員の意見が交わされた。
- ・黒野生涯学習課長から、次回会議に修正し示したい、との回答がなされた。
- ・野田教育長から、「今年度」の表現と「27年度」のどちらの表現がよいか、との意見があり、「27年度」の表記に統一する、との確認がなされた。
- ・村上委員長から、「地産地消の推進」については、今後、インパクトのある表現でアピールしてほしい、との意見がなされた。
- ・石井委員から、市営プールの今後の方向性について質問があり、鈴木スポーツ振興課長から、「現状から市営プールとしての再開は厳しい」との回答がなされた。

他に質疑なく、全員の上承が得られた。

- ・瀧口学校教育課長から、今回は「学校評価」を組み入れた内容について、協議する旨の説明がなされた。

## 8 報告

### (1) 平成19年度以降の全国学力・学習状況調査の推移と考察について

- ・瀧口学校教育課長から、資料をもとに説明がなされた。
- ・村上委員長から、各委員からの意見については、次回会議に回したいとの提案があり、上承された。

## 9 その他

### (1) 各所属長から、「7月の教育委員会行事予定」について、資料をもとに説明がなされた。

### (2) 学校教育課長から、小湊小計画訪問と7月定例会の予定について説明がなされた。

村上教育委員長は、一切の審議の終了を告げ、閉会を宣言した。

以上、会議の顛末を記載し、相違ないことを証するため署名する。

平成28年7月20日

鴨川市教育委員会 委員長

委員長職務代理者

会議録作成者 瀧口 正勝